

# 創立 70 周年を迎えるにあたって

一般社団法人日本繊維機械学会は、繊維産業に携わる方々の結集体として昭和 23 年に設立されて以降、

- 繊維関連技術発展と人材育成のための研究発表会、講演会、講習会等の企画実施
- 学会誌および論文集等の発刊をはじめとする繊維・繊維機械技術に関する学術の普及
- 国際会議開催等による国際社会への技術発信と交流活動

を活発に展開し、繊維及び繊維機械に関する学術の進歩、かつこれらに関連する工業技術の発展に努め、平成 29 年に創立 70 周年を迎えることとなりました。これはひとえに会員の皆様の絶大なるご支援とご協力の賜物であり、ここに深く感謝の意を表します。

学会創立以降、繊維や繊維機械に関する学術・技術は大きな発展を遂げた一方、繊維産業を取り巻く環境も変貌を遂げるなか、時代に即した技術者、研究者の育成支援も必要です。

70 周年という節目にあたり、このような繊維産業を取り巻く現状を鑑み、本学会では、繊維及び繊維機械に関する更なる学術の進歩、工業技術への更なる貢献を推進すべく、「**繊維産業の未来を語ろう**」をメインテーマとして、下記の記念事業を計画しております。

<p><b>(1) 創立 70 周年記念式典</b>  <b>【期日】</b> 平成 29 年 9 月 13 日 (水) 午後  <b>【会場】</b> 京都工芸繊維大学 松ヶ崎キャンパス センターホール (京都市左京区松ヶ崎橋上町 1)  <b>【内容】</b> 産・官・学からのご祝辞や基調講演ならびに繊維産業に携わる方々の交流を促進。</p>
<p><b>(2) 日本繊維機械学会ミュージアム</b>  <b>【期日】</b> 平成 29 年 9 月 13 日 (水)、14 日 (木)  <b>【会場】</b> 京都工芸繊維大学 松ヶ崎キャンパス 60 周年記念館 2 F (京都市左京区松ヶ崎橋上町 1)  <b>【内容】</b> 繊維産業に関わる人材の育成を目的とし、繊維関連企業にご協力いただき、繊維産業の社会への貢献をテーマとした技術展示。</p>
<p><b>(3) 国際シンポジウム「第 45 回繊維工学研究討論会」</b> The 45<sup>th</sup> Textile Research Symposium  <b>【期日】</b> 平成 29 年 9 月 14 日 (木) ~ 16 日 (土)  <b>【会場】</b> 京都工芸繊維大学 松ヶ崎キャンパス 60 周年記念館 (京都市左京区松ヶ崎橋上町 1)  <b>【内容】</b> 国内外の技術者・研究者の国際的な技術交流と連携の深化。  <b>【締切】</b> 発表申込締切: 平成 29 年 3 月 31 日 (金) まで延長しました。                  要旨 (Extended Abstract) の締切: 平成 29 年 7 月 3 日 (月)</p>
<p><b>(4) 第 70 回年次大会~創立 70 周年記念大会~</b>  <b>【期日】</b> 平成 29 年 6 月 2 日 (金)、3 日 (土)  <b>【会場】</b> 大阪科学技術センター (大阪市西区靱本町 1-8-4)  <b>【内容】</b> 研究成果、製品発表ならびに懇親会を通じて、学術的・技術的交流を深め、繊維ならびに繊維機械に関する情報や意見交換を行う (第 69 回大会の参加者は延べ 650 名)。</p>
<p><b>(5) 論文誌 Journal of Textile Engineering (JTE) 年次大会特集号の刊行</b>  <b>【内容】</b> 平成 29 年度に年次大会 NOTE 特集号を刊行。  <b>【締切】</b> 投稿期日: 平成 29 年 4 月 10 日 (月)  <b>【掲載費】</b> 無料 (掲載費・別刷り料金) (但しカラーは別途料金必要)</p>
<p><b>(6) 繊維機械学会誌「月刊せんい」特集号の刊行</b>  <b>【内容】</b> 平成 29 年度に記念特集号を刊行。</p>
<p><b>(7) 若手研究者・技術者育成基金の設立</b>  <b>【内容】</b> 次世代の繊維産業を担う若手人材育成を目的として、10 年間にわたり研究助成金を交付するための基金を創設する。</p>

創立 70 周年記念行事に加え、若手研究者・技術者育成基金の設立には、通常の学会活動資金に加えて新たな財源を必要と致します。本活動へのご理解をいただき、広く皆様方よりご寄付のご支援・ご協力を賜りますよう、謹んでお願い申し上げます。

賜りましたご寄付は、学会の特別会計に繰り入れ、上記の実施に充てさせていただきます。募金総額は 1,600 万円を目標としております。正会員のみなさまには 1 口 5,000 円にてご協力賜りますよう、お願い申し上げます。

一般社団法人日本繊維機械学会長 喜成 年泰  
 創立 70 周年記念事業実行委員長 鋤柄佐千子

# 第45回繊維工学研究討論会（国際シンポジウム）研究発表募集

## THE 45<sup>th</sup> TEXTILE RESEARCH SYMPOSIUM AT KYOTO

第45回繊維工学研究討論会（国際シンポジウム）は、日本繊維機械学会創立70周年記念事業の一環として、京都工芸繊維大学 松ヶ崎キャンパスで開催いたします。

このシンポジウムは、国内外の繊維工学研究者や技術者間の、繊維工学研究討論や情報交流をはかるために1972年に始まり、Mt.Fuji Conferenceの愛称で親しまれ本年で45回目を迎えます。会議は英語使用を原則とし、口頭発表およびポスター発表が行われます。

これまで例年国内外から60～100名が集い、30～40論文が討論され、特に若い研究者が著名な海外からの研究者と親しく話せる国際学術交流の場になっています。

繊維工学に関する広い分野からの研究発表を募集しています。なお、今回はシンポジウム優秀ポスター賞を創設しましたので、皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

**期 日** 平成29年9月14日(木)～16日(土)

**会 場** 京都工芸繊維大学 松ヶ崎キャンパス 60周年記念館（京都市左京区松ヶ崎橋上町1）

**内 容** 予定

9月14日(木) 登録、昼食、ポスター発表、研究発表、日本繊維機械学会ミュージアム（企業展示）、Welcome Party

9月15日(金) 研究発表、懇親会

9月16日(土) 研究発表、エクスカージョン（京都観光を予定）

### 発表募集セッション

- |                      |                       |
|----------------------|-----------------------|
| 1：繊維科学と技術            | 7：アパレルの科学と製造技術        |
| 2：繊維機械の科学と工学         | 8：デザイン                |
| 3：染色・仕上げ             | 9：環境・サステイナブル          |
| 4：ナノファイバーとスマートテキスタイル | 10：風合いと感性評価           |
| 5：複合材料と工業用テキスタイル     | 11：バイオメディカル           |
| 6：テキスタイルの設計と性能       | 12：マーケティング（心理・ファッション） |

### 参加費

■全日程参加（懇親会、エクスカージョンは除く）

日本繊維機械学会会員 25,000円、非会員 33,000円、学生会員 10,000円、学生非会員 15,000円、  
テキスタイル科学研究会メンバー 22,000円（税別、アブストラクト集代を含む）

■一日参加（懇親会、エクスカージョンは除く）

日本繊維機械学会会員 15,000円、非会員 23,000円、学生会員 5,000円、学生非会員 7,500円、  
テキスタイル科学研究会メンバー 13,000円（税別、アブストラクト集代を含む）

■懇親会 5,000円程度、エクスカージョン参加費は未定

**発表申込** 学会ホームページ（<http://tmsj.or.jp/>）よりお申し込みください。

発表は実行委員会で検討し、平成29年4月10日(月)までに受理のお知らせを致します。

### 締 切

■発表申込締切：平成29年3月31日(金)まで延長しました。

■要旨(abstract) (A4, 1ページ)の締切：平成29年7月3日(月)

学会HPに掲載の要旨(abstract)見本をご参照下さい。

### ポスターセッションについて

- ・シンポジウム優秀ポスター賞を創設しました。
- ・ポスターボードのサイズは、縦1140mm×横850mmです。

**参加申込** 平成29年8月10日(木)までにお申込み下さい。

**参加申込先・問合せ** 日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪府大阪市西区靱本町1-8-4、大阪科学技術センタービル

TEL.06-6443-4691, FAX.06-6443-4694, E-mail: info@tmsj.or.jp

**その他** 期間中の宿泊、昼食は各自でご準備下さい。

# 創立 70 周年記念 若手研究者・技術者育成事業 日本繊維機械学会賞「学術研究奨励賞」募集要項

## 1. 趣旨

本学術研究奨励賞は、日本繊維機械学会の創立 70 周年を記念して、繊維および繊維機械に関する科学・工学の基礎的・萌芽的または総合的研究を行う若手研究者に対して授与し、繊維工学の発展に寄与する人材を育成することを目的としたものです。

## 2. 応募資格

2016 年 12 月 31 日において 45 歳以下の研究者・技術者

## 3. 研究テーマ

繊維および繊維機械に関する科学・工学の基礎的・萌芽的または総合的研究

## 4. 応募の方法

所定の研究計画書ファイルを学会 HP からダウンロードして作成し、日本繊維機械学会事務局宛に提出してください。

## 5. 応募の締め切り

2017 年 3 月 17 日(金)必着

## 6. 選考結果の発表

2017 年 5 月下旬までに、申請書を元に審査のうえ贈賞者を決定し、本人に書状にて通知します。

## 7. 表彰

2017 年 9 月 13 日(水)開催の、70 周年記念式典にて表彰式を開催予定です。

賞状ならびに副賞（奨学寄付金：1 件につき最大 50 万円）を授与します。

## 8. 研究成果の報告

所定期間内（原則三年以内）に報告書を提出し、日本繊維機械学会（以下本学会）年次大会で成果を発表すること。さらに、研究終了後所定の期間内（原則一年以内）に成果をまとめ、本学会の学術論文誌 Journal of Textile Engineering (JTE) に投稿すること。

なお、会社に帰属する研究成果の公表の可否と範囲については、受賞決定後に選考委員会と協議する。

## 9. 留意事項

- 1) 受賞時には本学会の会員であること。
- 2) 応募に際して本学会員の推薦を必要とする。
- 3) 企業の研究者が応募する場合は、あらかじめ所属する部局長の承諾を得ること。

### 第 45 回繊維工学研究討論会実行委員会

実行委員長	井上 真理 (神戸大学)		
副実行委員長	奥林 里子 (京都工芸繊維大学)	金井 博幸 (信州大学)	
実行委員	石丸 園子 (東洋紡)	井野 晴洋 (京都工芸繊維大学)	北口 沙織 (京都工芸繊維大学)
	迫部 唯行 (ユニチカ)	佐藤 哲也 (京都工芸繊維大学)	田上 秀一 (福井大学)
	辻 幸恵 (神戸学院大学)	中西 康雅 (三重大学)	安永 秀計 (京都工芸繊維大学)
	山下 義裕 (大阪成蹊短期大学)		
アドバイザー	鞠谷 雄士 (東京工業大学)	木村 照夫 (京都工芸繊維大学)	松平 光男 (カトーテック)

## 創立 70 周年記念 年次大会特集号 NOTE 原稿募集

日本繊維機械学会は平成 29 年に創立 70 周年を迎えます。それを記念し、ジャーナル編集委員会では 70 周年記念年次大会特集号の発行を計画しております。本学会では現在、論文誌 Journal of Textile Engineering (JTE) を隔月で刊行しており、ORIGINAL PAPER と NOTE, REVIEW それぞれのカテゴリーの論文を掲載しています。特集号では、このうちの NOTE として掲載できる研究論文を募集します。

NOTE は ORIGINAL PAPER と同様に未刊行の内容ですが、理論・実験・技術における新しい進歩を速報するための論文です。将来において充実した論文に完成させることを前提としたもので、原稿の長さは、原則として刷り上がり 4 頁以内です。

この特集号では、70 周年記念年次大会（平成 29 年 6 月 2 日、3 日開催）において研究発表を行う皆様を対象に、NOTE への投稿希望の有無を申請いただき、通常と同じ査読審査をより迅速に行うことで 70 周年記念年次大会特集号に論文を掲載するものです。本特集号が、最新の繊維関連研究を俯瞰できる内容となることを意図しております。

本特集号に論文（NOTE）の掲載を希望される方は、年次大会用の通常の 2 頁の予稿集原稿と同時に、刷り上がり 4 頁程度の投稿原稿を期日までにご提出ください。なお、投稿原稿（NOTE の原稿）は学会の論文投稿規定に従って作成してください。皆様からの積極的なご投稿をお待ちしております。

投稿期日：平成 29 年 4 月 10 日（月）

掲載費用（別刷り料金）：無料（カラーは別途料金）

発行予定：第 63 巻，第 4 号（平成 29 年 8 月発行予定）

### ジャーナル編集委員会

委員長	木村 裕和（信州大学）	
副委員長	保田 和則（愛媛大学）	
	山本 貴則（大阪府立産業技術総合研究所）	
編集委員	上田 博之（大阪信愛女学院短期大学）	金井 博幸（信州大学）
	近藤 幹也（東京都立産業技術研究センター）	小柴 孝（奈良工業高等専門学校）
	解野 誠司（和歌山県工業技術センター）	則末 智久（京都工芸繊維大学）
	堀場 洋輔（信州大学）	松岡 敏生（三重県工業研究所）
	山下 義裕（大阪成蹊短期大学）	山本 剛宏（大阪電気通信大学）
	與倉 弘子（滋賀大学）	

日本繊維機械学会

# 第70回年次大会～創立70周年記念大会～

【会期】平成 29 年 6 月 2 日(金), 3 日(土)

【会場】大阪科学技術センタービル 4 階, 7 階, 8 階

(大阪市西区靱本町 1-8-4, 地下鉄四つ橋線「本町」駅下車北へ徒歩 5 分)

## 研究発表会

### 研究発表セッション

- |                     |                 |                 |
|---------------------|-----------------|-----------------|
| 「テキスタイル・アパレルの科学と工学」 | 「環境対応技術」        | 「バーチャルテキスタイル」   |
| 「繊維機械の科学と工学」        | 「繊維強化複合材料」      | 「染色・機能加工」       |
| 「ナノファイバー」           | 「伝統的繊維製品および匠の技」 | 「産業用繊維資材および不織布」 |
| 「スマートテキスタイル」        | 「被服心理・ファッション」   |                 |

### 製品紹介セッション

繊維全般にわたっての製品を紹介するとともに、関連する製造方法や機械装置についても製品として紹介するセッションです。

### ポスターセッション

時間制限なしに発表者との意見交換する場として、ポスターセッションを設けました。  
このセッションには、(1) 学術研究発表コーナー、(2) 製品紹介コーナー（製品展示）、があります。

## 特別講演会

シート型脳波センサーの開発と社会実装 ～感情を可視化する、脳のセルフケアを実現する～

大阪大学 産業科学研究所 教授 関谷 毅氏

## 特別企画

着物ショー「古今和心」

第 1 日目 6 月 2 日(金)					
	A 会場 (4 階 401 号室)	B 会場 (4 階 403 号室)	C 会場 (4 階 404 号室)	D 会場 (4 階 405 号室)	E 会場 (7 階 701 号室)
午前	■製品紹介セッション (9.20～12.20)	■繊維機械の科学と工学 (9.20～11.00) ■スマートテキスタイル (11.00～12.20)	■製品紹介セッション (9.20～12.20)	■繊維強化複合材料 (9.20～12.20)	
午後	■製品紹介セッション (13.20～16.00)	■伝統的繊維製品および匠の技 (13.20～15.00) ■被服心理・ファッション (15.00～16.00)	■テキスタイル・アパレルの科学と工学 (13.20～16.00)	■環境対応技術 (13.20～16.00)	■産業用繊維資材および不織布 (13.20～15.40)
	特別講演会 (16.10～17.10) 8 階大ホール シート型脳波センサーの開発と社会実装～感情を可視化する、脳のセルフケアを実現する～ 大阪大学 産業科学研究所 教授 関谷 毅氏				
	特別企画 (17.10～17.40) 8 階大ホール 着物ショー「古今和心」				
	17.40～18.40 ポスターセッション (プレゼンテーションタイム) (8 階中小ホール)				
	18.50～20.20 懇親会 (7 階サイエンスクラブレストラン)				
第 2 日目 6 月 3 日(土)					
午前	■ナノファイバー (9.20～12.20)	■染色・機能加工 (9.20～12.20)	■テキスタイル・アパレルの科学と工学 (9.20～12.00)		
午後	■ナノファイバー (13.20～15.00)	■繊維機械の科学と工学 (13.20～15.40)	■テキスタイル・アパレルの科学と工学 (13.20～14.20) ■バーチャルテキスタイル (14.20～15.20)		
	定時総会, 学会賞贈賞式, フェロー認定式 (16.00～) (A 会場 4 階 401 号室)				

- 参加費** 会 員：8,000 円 (不課税) 発表者 (会 員)：8,000 円 (不課税)  
非 会 員：13,000 円 (税 別) 発表者 (非 会 員)：8,000 円 (税 別)  
学 生 会 員：3,000 円 (不課税) 発表者 (学 生 会 員)：3,000 円 (不課税)  
学 生 非 会 員：5,000 円 (税 別) 発表者 (学 生 非 会 員)：3,000 円 (税 別)

※事前申込 (5 月 25 日 (木)) をお勧めします。5 月 25 日以降の申込は 2,000 円増となります。

**懇親会** 年次大会は研究発表の場であり、会員各位が一堂に会し、交流し親睦を深め、相互啓発を行う貴重な行事です。これを一層役立たしめるための懇親会は意義深いものといえます。

懇親会参加費：一般 5,000 円、学生 2,000 円 (税別)

**申込** 「第 70 回年次大会」と明記し、①氏名、②所属、③連絡先 (住所、電話番号)、④会員種別、⑤懇親会の参加有無を記入の上、E-mail または FAX にて申し込み下さい。なお、学会 HP から申し込みも可能です。

**申込先** 日本繊維機械学会 (TEL. 06-6443-4691, FAX. 06-6443-4694, E-mail: info@tmsj.or.jp)

## 6/2 (金) ー 第1日目



製品紹介セッション (9.20~12.20)	
9.20	A1-01 創業70年のタカラクオリティで国内から海外へ挑戦 タカラ ○米倉将斗, 成宮正則
	A1-02 オリジナルテキスタイルについて アイティワイ ○高橋秀実, 井上真臣
10.00	A1-03 泉州産地と高密度多重織物 辰巳織布 ○辰巳仁彦
	A1-04 ファッションにおける二次加工技術の紹介とファクトリーブランドの作り方 エミュ・ラクサイ ○坂梨祥一郎
	A1-05 オリジナルタオルについて 渡辺パイル織物 渡邊利雄, ○渡邊文雄
11.00	A1-06 高速マットレスカバー編成丸編機 M-LEC8BSH の紹介 福原精機製作所 ○武内俊次
	A1-07 高生産性・高機能シームレス編地生産用ダブルニードルバージャカードラッシュェル機 日本マイヤー ○三船宏之
	A1-08 新型ウォータージェット織機 LWT810 豊田自動織機 ○村上達也
12.00	A1-09 サイジングマシンの糊付け条件の基礎研究 津田駒工業 ○藤井智成
製品紹介セッション (13.20~16.00)	
13.20	A1-10 ナイロン用新型延伸仮撚り機 TMT マシナリー ○北川重樹
	A1-11 最新自動ワインダー FPRO Plus の紹介 村田機械 ○谷川保伸
14.00	A1-12 セッション基調講演 「トヨタ生産方式 × IoT」によるスマート工場 ものレボ ○細井雄太
	A1-14 『歩く・泳ぐ』フィットネス水着 BG-AQUA, BG-SWIM ミズノ ○田中啓之
15.00	A1-15 トップスプリンターへ向けた陸上短距離用ウェアの開発 アシックス ○石川達也, 森 洋人, 田川武弘, 西脇剛史
	A1-16 勝つガット「G-TOUR1」 ゴーセン ○海江田佳
	A1-17 羽毛商品のリサイクルを通じた新価値創造 Green Down Project ○長井一浩
特別講演会 (16.10 ~ 17.10) 8階大ホール	
16.10	シート型脳波センサーの開発と社会実装～感情を可視化する, 脳のセルフケアを実現する～ 大阪大学 産業科学研究所 教授 関谷 毅氏
特別企画 (17.10 ~ 17.40) 8階大ホール	
17.10	着物ショー「古今和心」

# 6/2 (金) — 第1日目



繊維機械の科学と工学 (9.20~11.00)	
9.20	B1-01 MVS (VORTEX) 紡績糸におけるスプライサーの研究 村田機械 ○野村浩平, 目片 努, 豊田貴大
	B1-02 延伸仮撚り機用サクシオンクーリングプレートの性能向上について TMT マシナリー ○岡田竹弘
10.00	B1-03 合織用延伸加熱ロールの温度性能の向上について TMT マシナリー ○加賀田翔
	B1-04 片側付箱装置を装備したシャトル織機におけるシャトル配置問題 あいち産業科学技術総合センター ○松浦 勇
	B1-05 マルチブレードにおける糸経路と組紐構造について 金沢大学 ○末廣沢瑠, 河合研人, Nanang Endriatno, 清水草平, 喜成年泰
スマートテキスタイル (11.00~12.20)	
11.00	B1-06 銅めっき繊維の特性評価 鉄道総合技術研究所 ○上條弘貴
	B1-07 導電性繊維を用いた脈波センシング布回路 大阪市立大学 ○田中克尚, 吉本佳世, 高橋秀也
	B1-08 感圧センサと DeepLearning を用いた就寝姿勢の識別 京都工芸繊維大学 ○和田健吾, 桑原教彰, 森本一成
12.00	B1-09 超臨界二酸化炭素を用いる繊維の機能加工 福井大学 ○堀 照夫, 田畑 功, 廣垣和正
伝統的繊維製品および匠の技 (13.20~15.00)	
13.20	B1-10 丸台を用いて作製する組紐のコツの習得に関する研究 きむら工房 ○木村章子 京都工芸繊維大学 多田牧子 村田機械 魚住忠司 京都工芸繊維大学 濱田泰以 大阪産業大学 後藤彰彦
	B1-11 打刷毛叩打技術習得に貢献する動作解析 岡墨光堂 ○岡 泰央
14.00	B1-12 金網職人の経験年数の違いによる針金の持ち方と亀甲形状への影響 金網つじ ○辻 賢一, 辻 徹, 伊藤洋子 大阪産業大学 高井由佳, 後藤彰彦
	B1-13 京都工芸繊維大学美術工芸資料館収蔵染織品の収集状況の推移 京都工芸繊維大学美術工芸資料館染織関連資料調査会 ○西村太良, 佐々木良子, 並木誠士
	B1-14 戦前における銘仙きものの隆盛とその背景 (その2) 神戸女子大学 ○岡本陽子 元神戸女子大学大学院 内山恵理
被服心理・ファッション (15.00~16.00)	
15.00	B1-15 男性の和装に対する評価 神戸学院大学 ○辻 幸恵
	B1-16 若者のファッション心理から見た「ヴィンテージ」の価値とは何か 神戸松蔭女子学院大学 ○青谷実知代
	B1-17 着装者の性格と流行の取り入れ方の推移 大妻女子大学 ○水谷千代美

## 6/2 (金) ー 第1日目



## 製品紹介セッション (9.20~12.20)

- 9.20 C1-01 染色加工技術の紹介 (織物, 高機能繊維, 木材)  
岐セン ○宮田利彰, 守屋文博, 杉野秀明, 山下達也
- C1-02 革新複合紡糸技術 NANODESIGN®の開発  
東レ ○増田正人, 船越祥二
- 10.00 C1-03 銀メッキ導電繊維による電極を用いた脳波計測デバイス  
日本写真印刷 ○柴山史明, 藤井芳郎, 高畑和彦, 森丈弘, 関英子
- C1-04 鉄道用床表示フィルム  
住江織物 ○橋本一馬
- C1-05 新規耐熱性繊維 - PA9T 繊維のご紹介  
クラレ ○角振将平, 遠藤了慶
- 11.00 C1-06 耐熱性不織布の開発  
金井重要工業 ○山本淳一郎
- C1-07 覆工コンクリート充填促進材「コンフィルテープ (R)」製品紹介  
アンビック ○山本剛士, 藤尾茂樹
- C1-08 強靱・防刃織物 P-TEX の紹介  
日本毛織 ○田先慶多, 馬場武一郎
- 12.00 C1-09 ハイテクヤーンの合撚糸・カバーリング撚糸  
旭貿易 ○末安秀爾

## テキスタイル・アパレルの科学と工学 (13.20~16.00)

- 13.20 C1-10 パンティーストッキングの縫製位置が着用感に及ぼす影響  
放送大学 ○鷺崎ハイジ
- C1-11 生地によこ伸度がスラックスの運動機能的着心地に及ぼす影響  
信州大学 ○小河健太郎, 金井博幸, 西松豊典  
AOKI 柴田清弘
- 14.00 C1-12 ワイシャツの運動機能的着心地に生地によこ伸度を与える影響  
信州大学 ○山内純貴, 金井博幸, 西松豊典  
AOKI 柴田清弘
- C1-13 皮膚熱放散機構を考慮した掛けふとんの熱抵抗試験法に関する基礎的検討  
信州大学 ○西山直秀, 金井博幸, 西松豊典
- C1-14 ポリプロピレン短繊維集合体の有効熱伝導率の測定  
奈良女子大学 ○米田守宏, 多田典代
- 15.00 C1-15 やわらかい素材の押込試験における柔軟性の分析方法  
京都工芸繊維大学 ○永井明日香, 佐久間淳
- C1-16 フーリエ空間比較法による新合織布のタイプ別特性の解析  
奈良女子大学 ○米田守宏, 木下晴加
- C1-17 タオルの風合いの客観評価とその有効性  
神戸大学 ○井上真理



# 6/2 (金) — 第1日目



## 繊維強化複合材料 (9.20~12.20)

- 9.20— D1-01 樹脂のペレット形状が押出機内部でのガラス繊維の破断に及ぼす影響  
福井大学 ○植松英之, 渡邊由貴, 田上秀一
- D1-02 マルチスケール解析による繊維強化熱可塑性複合材料の力学的特性評価に関する研究  
大阪大学 ○木下貴之, 倉敷哲生, 花木宏修, 向山和孝, 李 興盛
- 10.00— D1-03 Processing of CF/Thermoplastic epoxy resin with Pultrusion Technology  
岐阜大学 ○Patcharat Wongsriraksa, 仲井朝美
- D1-04 円孔を有するニードルパンチチョップドストランドマット複合材料の力学的特性  
京都工芸繊維大学 ○市川大稀, 圓井 良, 森井 亨, 大谷章夫
- D1-05 セラミックス複合接着剤を用いたガラス繊維強化複合材料の接着強度に関する研究  
大阪大学 ○坂本拓海, 倉敷哲生, 向山和孝, 李 興盛, 花木宏修
- 11.00— D1-06 FRP の力学的特性に及ぼす機械加工の影響  
京都工芸繊維大学 ○増田圭祐, 大谷章夫, 濱田泰以
- D1-07 繊維束変形を考慮したドライファブリックの数値モデリング手法に関する研究  
大阪大学 ○藤木真帆, 向山和孝, 李 興盛, 花木宏修, 倉敷哲生
- D1-08 含侵特性とテキスタイル加工性を兼ね備えたCFRTP 中間材料の開発  
カジレーネ ○本近俊裕, 高木光朗  
岐阜大学 森栄賢弥  
京都工芸繊維大学 大谷章夫  
岐阜大学 仲井朝美
- 12.00— D1-09 骨折型分類を考慮した橈骨遠位端骨折における複合材料製ロッキングプレートの力学的特性評価  
大阪大学 ○小川久実, 立山侑佐, 向山和孝, 李 興盛, 花木宏修, 倉敷哲生

## 環境対応技術 (13.20~16.00)

- 13.20— D1-10 セッション基調講演  
100年以上再利用できる循環資源  
UMOUサイエンスラボ ○黒柳淳哉, 須田成美  
エコランド 黒田 健  
河田フェザー 河田敏勝
- 14.00— D1-12 新規再生繊維の作製方法と引張特性に関する検討  
信州大学 ○山田大賀, 木村裕和, 坂口明男
- D1-13 繰返し再使用する酒濾過布の大型洗浄機によるソフト省エネ搅拌洗浄  
エコログ・リサイクリング・ジャパン ○迫勝善, 峯武士, 田邊和男, 和田顕男, 滝波弘一
- D1-14 抗菌・抗ウイルス膜材料「ヒカリプロテクスタイル」のQβバクテリオファージを含む飛沫核が噴霧された空間における抗ウイルス効果  
太陽工業 ○塩澤優樹, 親川昭彦  
昭和電工セラミックス 李定, 黒田 靖  
神奈川科学技術アカデミー 永井 武, 砂田香矢乃, 石黒 斉
- 15.00— D1-15 イオン液体を用いたケラチン基複合材料の機械的特性  
京都工芸繊維大学 小室佳亮, ○井野晴洋  
産業技術総合研究所 小寺洋一
- D1-16 酸化チタン直接合成法による水素生成用機能紙の作製  
京都工芸繊維大学 ○澤木颯大, 井野晴洋  
産業技術総合研究所 小寺洋一
- D1-17 繊維を利用した天然高分子ゲルの物性改良  
三晶 ○芦田竜也, 唐川 敦

# 6/2 (金) — 第1日目



## 産業用繊維資材および不織布 (13.20~15.40)

- 13.20 E1-10 セッション基調講演  
不織布の最新トピックス  
日本不織布協会 ○矢井田修
- 14.00 E1-12 X線CTを用いたニードルパンチ不織布の構造解析  
信州大学 ○石川達也, 石井雄二郎, 中曽根賢吾, 金慶孝, 大越 豊
- E1-13 X線CTによるニードルパンチ不織布の引張変形時の構造解析  
信州大学 ○金慶孝, 中曽根賢吾, 石井雄二郎, 石川達也, 大越 豊
- E1-14 メルトブロープロセスにおける繊維形成挙動の数値解析  
東京工業大学 ○波多野翔, 宝田 亘, 鞠谷雄士
- 15.00 E1-15 ポリエーテルエーテルケトン仮撚加工糸の開発  
福井県工業技術センター ○増田敦士, 川端清二, 岩下美和, 村上哲彦
- E1-16 PP/PE 繊維の摩耗性の評価  
あいち産業科学技術総合センター 三河繊維技術センター ○佐藤嘉洋, 田中俊嗣, 山口知宏

### 第70回年次大会実行委員会

委員長	保田 和則 (愛媛大学)		
副委員長	勝圓 進 (倉敷紡績)	田上 秀一 (福井大学)	山本 貴則 (大阪府立産業技術総合研究所)
実行委員	井上 真理 (神戸大学)	植松 英之 (福井大学)	内丸もと子 (テキスタイルデザイナー)
	太田 幸一 (岐阜市立女子短期大学)	岡本 陽子 (神戸女子大学)	小田 涼太 (三晶)
	小野 努 (岡山大学)	金井 博幸 (信州大学)	金 翼水 (信州大学)
	倉敷 哲生 (大阪大学)	柴田 和明 (シバタテクノテクス)	末弘由佳理 (武庫川女子大学)
	高井 由佳 (大阪産業大学)	高橋 秀也 (大阪市立大学)	武内 俊次 (福原産業貿易)
	辻 創 (カケンテストセンター)	筒井久美子 (村田機械)	徳山 孝子 (神戸松蔭女子学院大学)
	豊田 宏 (太陽工業)	仲井 朝美 (岐阜大学)	中西 康雅 (三重大学)
	中根 幸治 (福井大学)	馬場武一郎 (日本毛織)	堀 照夫 (福井大学)
	増田 敦士 (福井県工業技術センター)	松岡 敏生 (三重県工業研究所)	水谷千代美 (大妻女子大学)
	向井 俊博 (京都市産業技術研究所)	向井 康人 (名古屋大学)	森本 一成 (京都工芸繊維大学)
	矢井田 修 (日本不織布協会)	安永 秀計 (京都工芸繊維大学)	山下 義裕 (大阪成蹊短期大学)
	與倉 弘子 (滋賀大学)	横山 敦士 (京都工芸繊維大学)	若月 薫 (信州大学)

# 6/2 (金) ー 第1日目

8階  
ポスター会場

## ポスターセッション 学術研究発表コーナー 17.40~18.40

- P1-01 カチオン性蛍光物質を用いた毛髪損傷評価法 I . 酸化処理損傷毛髪の蛍光発光性  
京都工芸繊維大学 ○荻原拓己, 安永秀計
- P1-02 レーザ溶融静電紡糸法による多層フィルムからの PP/EVOH 複合繊維形成と構造制御  
福井大学 ○水谷優斗, 藤井隆幸, 浅井華子, 島田直樹, 中根幸治
- P1-03 薄暮環境を模擬した高視認性安全服の視認性評価  
信州大学 ○川坂祐加, 丸 弘樹, 金井博幸, 西松豊典
- P1-04 視感・触感評価によるデニムの付加価値  
京都工芸繊維大学 ○中澤順平, 友滝勇氣, 鋤柄佐千子
- P1-05 シバクロンブルー担持ナノファイバー不織布によるタンパク質の吸着特性  
名古屋大学 ○鷺見拓朗, 向井康人
- P1-06 エタノール処理による疎水性ナノファイバー不織布の濾過性能の向上  
名古屋大学 ○岸田裕也, 向井康人
- P1-07 指の動きとテキスタイルの触り心地に関する研究  
京都工芸繊維大学 ○福田義久, 鋤柄佐千子
- P1-08 球圧子押し込み柔さセンサーの数値シミュレーションによる機能評価  
京都工芸繊維大学 ○白井裕貴, 佐久間淳
- P1-09 ディスクフリクション仮撚における施撚部の加撚・解撚に関する研究  
福井工業高等専門学校 ○友広 智, 金田直人  
金沢大学 喜成年泰
- P1-10 仮撚加工機におけるサージングに関する基礎研究  
福井工業高等専門学校 ○林田剛一, 金田直人  
金沢大学 喜成年泰
- P1-11 染色工程の違う布に対する視覚的印象と変角反射率特性との関係  
京都工芸繊維大学 ○中西理人  
日本毛織 菅森輝行  
京都大学 山本洋記, 西蔵亜佳音  
京都工芸繊維大学 鋤柄佐千子
- P1-12 円孔を有するニードルパンチチョップドストランドマット複合材料の力学的特性  
京都工芸繊維大学 ○市川大稀, 圓井 良, 森井 亨, 大谷章夫
- P1-13 酸化チタン直接合成法による水素生成用機能紙の作製  
京都工芸繊維大学 ○澤木颯太, 井野晴洋  
産業技術総合研究所 小寺洋一
- P1-14 高速で回転するローラへのカバーによる動力低減効果  
金沢大学 ○抜井軍光, 松田啓佑  
TMT マシナリー 澤田 淳  
金沢大学 喜成年泰
- P1-15 高速で走行する合成繊維糸とガイドの摩擦特性  
金沢大学 ○山崎友輔, 曾我達也  
TMT マシナリー 加賀田翔  
金沢大学 喜成年泰
- P1-16 仮撚加工機におけるサージングに関する基礎研究  
福井工業高等専門学校 ○林田剛一, 金田直人  
金沢大学 喜成年泰
- P1-17 京都工芸繊維大学美術工芸資料館収蔵染織品の収集状況の推移  
京都工芸繊維大学美術工芸資料館染織関連資料調査会 ○西村太良, 佐々木良子, 並木誠士
- P1-18 各種テキスタイル用インクジェット受容層が染料インクのドット形成に与える影響  
京都市産業技術研究所 ○向井俊博
- P1-19 超臨界乾燥によるパラ系アラミドエアロゲル繊維の調製  
福井大学 内村 新, 田畑 功, 堀 照夫, ○廣垣和正
- P1-20 パラトリアスロン選手用ウェットスーツの開発事例  
慶應義塾大学 ○仰木裕嗣  
大阪教育大学 谷川哲朗  
専修大学 富川理充

## 6/2 (金) — 第1日目

8階  
ポスター会場

## ポスターセッション 製品紹介コーナー 17.40~18.40

- P2-01 ポリエステル超極細微細縮テクスタイル “uts-FITTM” の開発  
東レ ○中道慎也
- P2-02 新規耐熱性繊維 - PA9T 繊維のご紹介  
クラレ ○角振将平, 遠藤了慶
- P2-03 高速マットレスカバー編成丸編機 M-LEC8BSH の紹介  
福原精機製作所 ○武内俊次
- P2-04 勝つガット「G-TOUR1」  
ゴーセン ○海江田佳
- P2-05 高生産性・高機能シームレス編地生産用ダブルニードルバージャカードラッシュェル機  
日本マイヤー ○三船宏之
- P2-06 ナイロン用新型延伸仮撚り機  
TMT マシナリー ○北川重樹
- P2-07 覆工コンクリート充填促進材「コンフィルテープ (R)」製品紹介  
アンビック ○山本剛士, 藤尾茂樹
- P2-08 鉄道用床表示フィルム  
住江織物 ○橋本一馬
- P2-09 ナノファイバー不織布の開発 (2)  
JX エネルギー ○小西宏明
- P2-10 羽毛商品のリサイクルを通じた新価値創造  
Green Down Project ○長井一浩
- P2-11 家畜伝染病発生時におけるまん延防止のための殺処分家畜等輸送技術 (防疫バック) の確立  
太陽工業 ○山野辺敦, 豊田 宏
- P2-12 カーボンナノチューブ紡績糸およびニット  
村田機械 ○矢野史章
- P2-13 トップスプリンターへ向けた陸上短距離用ウェアの開発  
アシックス ○石川達也, 森 洋人, 田川武弘, 西脇剛史
- P2-14 染色加工技術の紹介 (織物, 高機能繊維, 木材)  
岐セン ○宮田利彰, 守屋文博, 杉野秀明, 山下達也
- P2-15 強靱・防刃織物 P-TEX の紹介  
日本毛織 ○田先慶多, 馬場武一郎
- P2-16 『歩く・泳ぐ』フィットネス水着 BG-AQUA, BG-SWIM  
ミズノ ○田中啓之
- P2-17 ハイテクヤーンの合撚糸・カバーリング撚糸  
旭貿易 ○末安秀爾
- P2-18 コンパクト EB ラボ機  
岩崎電気 ○武井太郎
- P2-19 創業 70 年のタカラクオリティで国内から海外へ挑戦  
タカラ ○米倉将斗, 成宮正則
- P2-20 オリジナルテクスタイルについて  
アイティワイ ○高橋秀実, 井上真臣
- P2-21 泉州産地と高密度多重織物  
辰巳織布 ○辰巳仁彦
- P2-22 ファッションにおける二次加工技術の紹介とファクトリーブランドの作り方  
エミュ・ラクサイ ○坂梨祥一朗
- P2-23 オリジナルタオルについて  
渡辺パイル織物 渡邊利雄, ○渡邊文雄

# 6/3 (土) ー 第2日目



ナノファイバー (9.20~12.20)	
9.20	A2-01 CNF 強化樹脂の機械的特性とマイクロ構造の評価に関する研究 大阪大学 ○王 旭東, 花木宏修, 向山和孝, 李 興盛, 倉敷哲生
	A2-02 マイクロ湿式紡糸法によるカーボンナノチューブファイバーの調製 岡山大学 ○渡邊貴一
10.00	A2-03 マイクロ湿式紡糸プロセスを用いた PET ナノファイバーの調製及びその表面修飾 岡山大学 ○今井慶彦
	A2-04 ナイロンナノファイバー不織布による金イオンの選択吸着特性 名古屋大学 ○田辺智亮, 向井康人
	A2-05 Photocatalytic activities of modified cotton textiles by an innovative visible light respond Bi <sub>2</sub> O <sub>4</sub> -x nanoparticles 福井大学 ○呂英, 許章煉, 中根幸治
11.00	A2-06 大気圧プラズマによるナノファイバー不織布の粒子捕捉機能の改善 名古屋大学 ○高山義弘, 林 祐衣, 間野 翔, 高橋茂則, 神田英輝, 後藤元信, 向井康人
	A2-07 単純せん断下におけるセルロースナノファイバー分散流体の流動 愛媛大学 ○保田和則, 国守亮太, 十河基介, 岩本幸治
11.40	A2-08 セッション基調講演 再生医療へ向けたナノ繊維の新展開 京都大学 iCeMS ○亀井謙一郎

ナノファイバー (13.20~15.00)	
13.20	A2-10 セッション基調講演 再生医療用材料としての動物毛由来たんぱく質を用いたナノファイバーの作製 大阪成蹊短期大学 ○澤田和也
14.00	A2-12 エレクトロスピンニングシルクナノファイバーの人工血管への適応 大阪成蹊短期大学 ○山下義裕 東京農工大学 朝倉哲郎 東京大学 加藤裕美
	A2-13 ナノファイバー不織布の開発 (2) JX エネルギー ○小西宏明
	A2-14 レーザ溶融静電紡糸法による多層フィルムからの PP/EVOH 複合繊維形成と構造制御 福井大学 ○水谷優斗, 藤井隆幸, 浅井華子, 島田直樹, 中根幸治

## 定時総会 (16.00~)

## 学会賞贈賞式・フェロー認証式

## 6/3 (土) ー 第2日目

▶403号室  
B会場

## 染色・機能加工 (9.20~12.20)

- 9.20 B2-01 有機金属化合物を用いた熱収縮低減化ポリビニルアルコール繊維の作製  
福井大学 ○中根幸治, 岩上恵子, 山田英理, 山口新司
- B2-02 大気圧プラズマジェット処理による親水性 / 疎水性をもつ布帛の作製  
京都工芸繊維大学 ○木林有理子, 鋤柄佐千子  
奈良工業高等専門学校 後藤景子
- 10.00 B2-03 構造色による繊維・高分子材料の着色  
ー 不均一核から形成した静電相互作用型コロイド結晶の構造色に及ぼす壁の特性の影響 ー  
福井大学 ○廣垣和正, 水野美希, 田畑 功, 堀 照夫
- B2-04 バイオカテコールを用いた絹の酸化染色法  
産業技術短期大学 ○松原孝典, 岡田魁斗, 八木謙一  
京都工芸繊維大学 安永秀計
- B2-05 生物由来前駆体を用いた染毛と染色性  
京産業技術短期大学 松原孝典  
京都工芸繊維大学 積智奈美, 谷口紗恵子, ○安永秀計
- 11.00 B2-06 糖とアミノ酸を用いた染毛 IV . 染色の促進と添加酸種の関係  
京都工芸繊維大学 木田智康, ○安永秀計
- B2-07 カチオン性蛍光物質を用いた毛髪損傷評価法 I . 酸化処理損傷毛髪の蛍光発光性  
京都工芸繊維大学 ○荻原拓己, 安永秀計
- B2-08 毛髪のねじり剛性におよぼすヘアケア処理の影響  
福山女学園大学 ○桑原里実, 木下奈津実, 杉浦沙織, 上甲恭平
- 12.00 B2-09 各種テキスタイル用インクジェット受容層が染料インクのドット形成に与える影響  
京都市産業技術研究所 ○向井俊博

## 繊維機械の科学と工学 (13.20~15.40)

- 13.20 B2-10 高分子溶液を分散媒とする濃厚粒子懸濁液の伸長流動特性  
奈良工業高等専門学校 ○小柴 孝  
大阪電気通信大学 山本剛宏
- B2-11 非ニュートン流体の急縮小流れに及ぼす伸長粘度の影響  
愛媛大学 ○保田和則, 平田拓也
- 14.00 B2-12 高速で回転するローラへのカバーによる動力低減効果  
金沢大学 ○抜井軍光, 松田啓佑  
TMT マシナリー 澤田 淳  
金沢大学 喜成年泰
- B2-13 丸編み機における画像分析による編み傷検知システムの開発  
福原産業貿易 ○武内俊次  
福井大学 西岡知希, 植松英之, 田上秀一
- B2-14 高速で走行する合成繊維糸とガイドの摩擦特性  
金沢大学 ○山崎友輔, 曾我達也  
TMT マシナリー 加賀田翔  
金沢大学 喜成年泰
- 15.00 B2-15 ディスクフリクション仮撚における施撚部の加撚・解撚に関する研究  
福井工業高等専門学校 ○友広 智, 金田直人  
金沢大学 喜成年泰
- B2-16 仮撚加工機におけるサージングに関する基礎研究  
福井工業高等専門学校 ○林田剛一, 金田直人  
金沢大学 喜成年泰

# 6/3 (土) ー 第2日目



## テキスタイル・アパレルの科学と工学 (9.20~12.00)

- 9.20 C2-01 高機能繊維を用いた防火服に対する紫外線ばく露と機械的強度・耐熱性劣化のモデル化  
 信州大学 ○岡村綱太, 若月 薫, 渡邊憲道, 鮑 力民, 森川英明  
 消防庁消防研究センター 尾川義雄
- C2-02 着用状況を模した防火手袋の評価手法による現行手袋の耐熱性再評価  
 信州大学 ○嶋村良太, 若月 薫, 金井博幸, 渡邊憲道, 鮑 力民, 森川英明  
 消防庁消防研究センター 尾川義雄
- 10.00 C2-03 消火活動時の受熱状況を考慮した防火帽の耐熱性評価と新たな断熱手法の検討  
 信州大学 ○清田龍太郎, 若月 薫, 渡邊憲道, 鮑 力民, 森川英明  
 消防庁消防研究センター 尾川義雄
- C2-04 絡み織物の防護服素材としての検討  
 信州大学 ○萩原秀成, 坂口明男, 木村裕和, 鮑 力民, 森川英明
- C2-05 柔軟性を考慮したガレキに強いドライスーツ材料の開発  
 信州大学 ○鮑 力民, 堀内皇貴, 坂口明男, 若月 薫, 森川英明
- 11.00 C2-06 酸化亜鉛加工綿織物のセルフクリーニングと物理特性に関する研究  
 信州大学 ○石森美乃里, 森川英明, 朱 春紅
- C2-07 生地の高次質感認知に及ぼす染色法と構成色の効果  
 京都大学 西藏亜佳音  
 京都工芸繊維大学 鋤柄佐千子  
 京都大学 山本洋紀  
 日本毛織 ○菅森輝行, 熊澤真理子
- C2-08 実用敷き込み試験によるタイルカーベットの色変化  
 信州大学 ○佐藤光司, 木村裕和, 坂口明男

## テキスタイル・アパレルの科学と工学 (13.20~14.20)

- 13.20 C2-10 ベッターマンドラム試験による繊維製床敷物の厚さ減少挙動  
 信州大学 ○犬飼友昭, 坂口明男, 木村裕和
- C2-11 カットパイルカーベットの構造が歩行にともなう室内粉塵飛散量に及ぼす影響  
 信州大学 ○木村裕和, 坂口明男, 占部伸明  
 大阪府立産業技術総合研究所 山本貴則  
 三重県工業研究所 松岡敏生
- 14.00 C2-12 軽量床衝撃音発生装置により床材から舞い上がる粉体量の評価  
 大阪府立産業技術総合研究所 ○山本貴則  
 信州大学 木村裕和  
 東リ 窪田 衛  
 ニッシン 田中弘之

## バーチャルテキスタイル (14.20~15.20)

- 14.20 C2-13 三次元体型計測に基づくスポーツアパレルのカスタマイズ  
 アシックス ○小澤明裕, 森 洋人, 田川武弘, 西脇剛史
- C2-14 柔軟・薄肉構造の不安定問題の解析  
 メカニカルデザイン ○小林卓哉, 三原康子  
 東洋紡 磯貝悠美子, 野々村千里, 石丸園子
- 15.00 C2-15 織物構造体の多軸荷重下における変形挙動シミュレーション  
 京都工芸繊維大学 ○北畑侑樹, 横山敦士

## 平成29年度「テキスタイルカレッジ」のご案内

### ■「テキスタイルカレッジ」について

本学会は平成8年度から「テキスタイルカレッジ」を開講し、人材の育成に努めてまいりました。それから約20年が過ぎ、繊維や繊維機械に関する学術・技術は大きく発展する一方、繊維産業を取り巻く環境も大きな変貌を遂げてきました。

このような背景を鑑み、「テキスタイルカレッジ」の内容を見直すことといたしました。これまでの「テキスタイルカレッジ」で企図した“繊維・繊維機械産業を担う人材の育成”という目標を継承しつつ、最新の知識・技術を射程に捉えられる基礎的な知識について、より体系的・系統的に学習できる講座として、平成29年度から新たな「テキスタイルカレッジ」が始まります。

### ■「テキスタイルカレッジ」の対象と内容

本講座は、繊維の基礎的な知識を体系的に学ぼうとする職業人や学生を対象としています。特に、繊維関連業務に就いて間もない方や、基礎的知識について改めて学びなおしたい方、また繊維関連企業への就職を考えている方を対象としています。

そこで、2日間で繊維と布づくりの概要について学習できる「入門」、「糸」、「布」、「製品」それぞれの工程の基礎について学べる「専門講座」を設けました。

一方で、繊維関連業務に従事しながら、さらにその知識を深めたいと考えている方もいらっしゃると思います。そのような既にも実務に就いている職業人には「実用」講座を設けるなど、受講者の希望に応じた種々の内容を準備いたしました。

企業など各機関の計画的な人材育成、繊維および繊維機械に関する基礎的知識の習得・再確認のための利用など、多くの方に新たに始まる「テキスタイルカレッジ」をご利用いただければ幸いです。各講座の詳細は、今後の会告でご案内させていただきます。

### 平成29年度「テキスタイルカレッジ」開講計画

分類	開講時期	講座名	
入門	5/17(水), 18(木)	1. 「2日で学ぶせんいと布づくり」(2日)	
専門講座	糸	6/16(金)	1. 「天然繊維の糸づくり」(0.5日)
		6/20(火)	2. 「化学繊維の糸づくり」(1日)
		12月予定	3. 「合成繊維(実用)」(2日)
	布	7月予定	1. 「織物」(1日)
		7月予定	2. 「組物」(0.5日)
		7月予定	3. 「編物」(1日)
		9月予定	4. 「不織布」(1日)
		10/6(金)	5. 「染色加工」(1日)
		11/9(木), 10(金)	6. 「染色加工(実用)」(2日)
	製品	10月予定	1. 「アパレル製品の設計」(1日)
		10月予定	2. 「繊維製品の快適性評価」(1日)
		11・12月予定	3. 「実習 快適性評価のための布特性」(1日)
11・12月予定		4. 「資材用繊維製品」(1日)	



# テキスタイルカレッジ「2日で学ぶせんいと布づくり」<sup>\*\*\*\*\*</sup>

テキスタイルカレッジの入門講座として、繊維工学を系統的に学ぶ機会の少なかった新入社員の方、新しく繊維業務に携わられる方などを対象に、2日間で繊維から布づくり、そして製品化までの流れ・基本的用語などを理解できるように企画しました。また、企業や大学ですでに繊維業務に携わっておられる方にとっては、繊維と繊維製品の製造、性能、用途について再確認していただく場になればと思います。関係各位、多数の方々のご参加をお待ちしております。

**期 日** 平成29年5月17日(水)、18日(木)

**会 場** 大阪科学技術センタービル(大阪市西区靱本町1-8-4、地下鉄四つ橋線「本町」下車、28号出口北へ徒歩5分)

**内 容** 予定

## 1日目【5月17日(水)】

- (1) テキスタイル概論 (10.00~11.10)  
..... 京都工芸繊維大学 繊維学系 教授 鋤柄佐千子
- (2) 繊維の材料(天然繊維と化学繊維の種類、構造と性質) (11.20~12.50)  
..... 京都工芸繊維大学 繊維学系 教授 山根 秀樹
- (3) 糸 (13.50~15.00)  
..... (株)豊田自動織機 繊維機械事業部 事業部 紡技室1G 尾関 正道
- (4) 織物 (15.10~16.20)  
..... 金沢大学 理工研究域機械工学系 教授 喜成 年泰
- (5) 編物 (16.30~17.40)  
..... 福井県工業技術センター 繊維研究グループ 真杉 智章
- (6) 交流会 (17.40~18.40) (参加無料:当日の参加も可能です)  
講師も交えての意見・名刺交換、講師への質問も可能です。

## 2日目【5月18日(木)】

- (7) 不織布 (9.30~11.00)  
..... 日本繊維機械学会フェロー、日本不織布協会顧問 矢井田 修
- (8) 染色加工 (11.10~12.40)  
..... 元鐘紡、改森技術士事務所代表 改森 道信
- (9) アパレル (13.40~14.50)  
..... (株)レフトバンク 取締役 岡 卓之
- (10) 産業資材 (15.00~16.10)  
..... (株)クラレ 産資開発部 主管 小林 利章
- (11) 環境 (16.20~17.30)  
..... 繊維リサイクル技術研究会委員長、京都工芸繊維大学名誉教授 木村 照夫
- (12) 修了証贈呈式 (17.30~17.40)

**協 賛** 大阪染色協会

**定 員** 50名(定員になり次第締め切らせていただきます)

**参加費** 会員25,000円、協賛学協会員25,000円、非会員33,000円、学生会員5,000円、学生非会員7,000円(税別)

**申 込** 「テキスタイルカレッジ2日で学ぶせんいと布づくり」と明記し、①氏名、②所属、③連絡先(所在地、電話番号、FAX番号、E-mailアドレス)、④会員種別、⑤交流会(無料)への参加有無を記入の上、FAXまたはE-mailにて下記宛お申し込み下さい。学会HPより参加申込書のダウンロードができます。

**申込先** 日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4、大阪科学技術センタービル  
TEL. 06-6443-4691, FAX. 06-6443-4694, E-mail: info@tmsj.or.jp

## テキスタイルカレッジ「天然繊維の糸づくり」

天然繊維の糸づくりのための基礎講座です。

紡績分野に携わっておられる方々のみならず、織編、染色加工、アパレル等の分野で、糸に関する知識を得たいと思っておられる方々には最適のカレッジです。

多数の方々のご参加をお待ちします。

**期 日** 平成 29 年 6 月 16 日(金) 13.00~16.50

**会 場** 大阪科学技術センター (大阪市西区靱本町 1-8-4, 地下鉄四つ橋線「本町」下車, 28 号出口北へ徒歩 5 分)

**内 容** 予定

13.00~14.00

(1) 天然繊維概論 (人間と繊維, 衣料用天然繊維の特徴, 性能と主な用途など)

..... 滋賀大学 教育学部 教授 與倉 弘子

14.10~15.40

(2) 糸づくり概論 (紡績糸の製造工程, 糸の種類, 構造, 番手, 撚り)

..... 岐阜大学名誉教授, 日本繊維機械学会フェロー 岡村 政明

15.50~16.50

(3) 紡績糸の製法 (打綿~巻き取り)

..... (株)豊田自動織機 繊維機械事業部 技術部 紡機技術室 安藤 友亮

**協 賛** 大阪染色協会

**定 員** 30 名 (定員になり次第締め切らせていただきます)

**参加費** 会員 10,000 円, 協賛学協会員 10,000 円, 非会員 18,000 円, 学生会員 3,000 円, 学生非会員 5,000 円 (税別)

**申 込** 「テキスタイルカレッジ 天然繊維の糸づくり」と明記し, ①氏名, ②所属, ③連絡先 (所在地, 電話番号, FAX 番号, E-mail アドレス), ④会員種別を記入の上, FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい。学会 HP より参加申込書のダウンロードができます。

**申込先** 日本繊維機械学会

〒 550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4, 大阪科学技術センタービル

TEL. 06-6443-4691, FAX. 06-6443-4694, E-mail : info@tmsj.or.jp

### 【繊維産業活性化委員会 (繊維・未来塾)】

**塾 長** 松田 正夫 (元大阪繊維リソースセンター社長)

**副 塾 長** 近藤 健一 (大正紡績(株) 繊維事業本部長 兼 東京営業所長)  
八代 芳明 (東海染工(株) 代表取締役社長)

**幹 事** 松下 義弘 (京都工芸繊維大学 繊維科学センター 特任教授)

**運営委員** 糸井 弘一 (関西ファッション連合 戦略室 特命担当)

白谷旗世彦 (大津毛織(株) 代表取締役)

北丸 豊 (豊栄繊維(株) 代表取締役社長)

高澤 史納 (高澤織物(株) テキスタイルデザイナー)

辰巳 雅美 (辰巳織布(株) 代表取締役社長)

米倉 勝久 ((株)タカラ 代表取締役会長)

松尾 憲久 (マツオインターナショナル(株) 代表取締役社長)

山下 雅生 ((株)エイガールズ 代表取締役社長)

宇治 光洋 (ダイセン(株) (繊維ニュース) 編集グループ記者)

貝原 良治 (カイハラ(株) 代表取締役会長)

桑名 紀夫 (日本パーソナルカラー協会 顧問)

高杉 哲朗 ((株)ショーワ 代表取締役社長)

山本 敏明 (西染工(株) 代表取締役)

渡邊 利雄 (渡辺パイル織物(株) 代表取締役社長)

## テキスタイルカレッジ「化学繊維の糸づくり」

さまざまな化学繊維の製造法について、基礎から先端技術までを平易に解説する講座を開催します。本講座では、まず繊維の分類と各々の繊維の製造法について概要を述べた後、高分子科学的な観点からの、糸づくりの基礎・繊維の性質の基礎についても言及します。さらに、再生繊維と合成繊維について、製造法の基礎と開発経緯、さらには、技術的工夫による高性能・高機能化につき、古典的なものから最先端技術までを、現場技術の観点から平易に解説します。

繊維の製造に関わる科学者・技術者ばかりでなく、普段さまざまな繊維を扱う方々にとっても、その製法の概要を理解しておくことは、繊維の性質を深く理解することに繋がるため極めて重要です。多数の方々のご参加をお待ちしています。

**期 日** 平成 29 年 6 月 20 日(火) 10.00~16.25

**会 場** 大阪科学技術センター (大阪市西区靱本町 1-8-4, 地下鉄四つ橋線「本町」下車, 28 号出口北へ徒歩 5 分)

**内 容**

### (1) 化学繊維概論 (10.00~11.00)

..... 東京工業大学 物質理工学院 材料系 教授 鞠谷 雄士

- ・ 繊維の分類 (天然繊維・化学繊維)
- ・ 化学繊維の分類 (再生繊維・半合成繊維・合成繊維・無機繊維)
- ・ 化学繊維の基本的な性質と化学構造の関係 (熱特性, 水分特性)
- ・ 糸の, 太さ, 強さなどの表記法
- ・ 糸の種類 (フィラメント, ステープル, 撚糸)
- ・ 布帛構造 (織・編, 不織布)

### (2) 化学繊維の糸づくり概論 (11.20~12.10)

..... 東京工業大学 物質理工学院 材料系 教授 鞠谷 雄士

- ・ 化学繊維製造工程の概要 (原料から製品まで)
- ・ 化学繊維のつくり方 (紡糸, 延伸, 溶融紡糸, 溶液紡糸 (湿式, 乾式, 半乾半湿式))
- ・ 材料の性質と製造条件の違い (ポリエステルとポリプロピレン, 繊維構造形成)
- ・ さまざまな化学繊維製造技術 (スパンボンド, メルトブロー, フラッシュ紡糸, 電界紡糸等)

### (3) 再生繊維の糸づくり (13.10~14.40)

..... 元旭化成, (一社) 日本繊維技術士センター理事 溝口 隆久

- ・ 湿式紡糸の基礎と開発経緯
- ・ ビスコスレーヨンとキュプラの紡糸技術の違い
- ・ 生産工程と製法・条件
- ・ 生産性向上, 高機能化, 機能付与

### (4) 合成繊維の糸づくり (14.55~16.25)

..... 元東レ, (一社) 日本繊維技術士センター相談役 齋藤 磯雄

- ・ 溶融紡糸の基礎と開発経緯 (従来法, POY-DTY, 超高速溶融紡糸等)
- ・ さまざまな機能性繊維の糸づくり
- ・ 断面形態: 異形断面, 中空, 異収縮混織, 細 De, モノフィラメント
- ・ 複合化技術: 芯・鞘, 海島, 極細繊維, 導電性等,
- ・ 材料の改質: 共重合, カチオン可染, アルカリ減量
- ・ 産業用繊維の製法と高性能化

**定 員** 30 名 (定員になり次第締め切らせていただきます)

**参加費** 会員 15,000 円, 協賛学協会員 15,000 円, 非会員 23,000 円, 学生会員 3,000 円, 学生非会員 5,000 円 (税別)

**申 込** 「テキスタイルカレッジ 化学繊維の糸づくり」と明記し, ①氏名, ②所属, ③連絡先 (所在地, 電話番号, FAX 番号, E-mail アドレス), ④会員種別を記入の上, FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい。学会 HP より参加申込書のダウンロードができます。

**申込先** 日本繊維機械学会

〒 550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4, 大阪科学技術センタービル

TEL. 06-6443-4691, FAX. 06-6443-4694, E-mail: info@tmsj.or.jp

# 繊維リサイクル技術研究会第123回情報交換会 “学生服のリサイクル”

## ～繊維リサイクルアイデアコンペティション応募作品発表・審査会～

今回は、2017第4回繊維リサイクルアイデアコンペ作品の発表会と優秀賞の審査会を行います。また、本研究会ではコンペの目的の一つとして“学校制服”に特化したリサイクルシステムの構築を目指しています。そこで、特別講演として、学校制服を通して服育の全国展開をされています服育 net 研究所の有吉直美様に“制服リサイクルと服育”について語っていただきます。会員以外の方々の参加も歓迎いたします。また、懇親会も準備していますのでコンペ発表者、参加者間で繊維リサイクルの今後について大いに語り合ってくださいと思います。

**日時** 平成29年3月29日(水) 14.00～17.00

**会場** 京都工芸繊維大学60周年記念会館2F大セミナー室(京都市左京区松ヶ崎御所海道町)

**内容**

開催の挨拶(14.00～14.10)

..... 繊維リサイクル技術研究会委員長、京都工芸繊維大学名誉 木村 照夫

(1) 特別講演(14.10～15.10)

「制服リサイクルと服育～もっと身近に、もっと楽しく～」

..... (株)チクマ キャンパス事業部、服育 net 研究所 有吉 直美

(2) 繊維リサイクルアイデアコンペ作品の発表と優秀賞審査会(15.20～16.50)

..... 司会：実行委員長、尚絅学院大学 玉田 真紀

・応募者ショートプレゼンテーション

・会場参加者による審査

優秀賞表彰式(16.50)

名刺交換会(17.15～19.00)(名刺交換会参加費3,500円)

**問い合わせ先** 繊維リサイクル技術研究会委員長、京都工芸繊維大学名誉教授 木村 照夫  
tkimura426@gmail.com

### 企画委員会

<b>委員長</b>	中西 康雅 (三重大学)		
<b>副委員長</b>	田上 秀一 (福井大学)	松崎 健 (ミズノ)	
<b>企画委員</b>	青谷実知代 (神戸松蔭女子学院大学)	伊藤 智樹 (ポーケン品質評価機構)	稲富伸一郎 (東洋紡)
	岡田 英基 (東レ)	奥野 智朗 (住江織物)	奥林 里子 (京都工芸繊維大学)
	佐久間 淳 (京都工芸繊維大学)	佐藤 克成 (奈良女子大学)	滋野 治雄 (帝人)
	杉山 研志 (TMTマシナリー)	筒井久美子 (村田機械)	仲井 朝美 (岐阜大学)
	馬場武一郎 (日本毛織)	原 茂 (豊田自動織機)	伴場 秀樹 (津田駒工業)
	東山 幸央 (兵庫県立工業技術センター)	廣澤 覚 (京都市産業技術研究所)	森島 英暢 (倉敷紡績)
	山田 博夫 (ユニチカトレーディング)	吉岡 謙一 (クラレ)	若松 栄史 (大阪大学)
<b>アドバイザー</b>	宇治 光洋 (ダイセン(繊維ニュース))	武内 俊次 (福原産業貿易)	中村 信 (ダイキン工業)
	藤井 明彦 (繊維評価技術協議会)	松下 義弘 (京都工芸繊維大学)	六田 克俊 (高知県立紙産業技術センター)

# テクニカルテキスタイル展視察のご案内 欧州テクニカルテキスタイル技術調査2017

**期 日** 平成 29 年 5 月 7 日～14 日

**主 催** スマートテキスタイル研究会（繊維学会，日本繊維機械学会，日本繊維製品消費科学会）

**共 催** 日本繊維機械学会 繊維機械研究会，テクニカルテキスタイル研究会，不織布研究会

**内 容**

日時	都市	日程
5/7（日）	大阪 チューリッヒ	関西空港集合 空路、欧州經由にて、チューリッヒへ「出国審査」 チューリッヒ空港着。着後ホテルへ 「入国審査」【チューリッヒ泊】
5/8（月）	チューリッヒ	Werner MATHIS AG 社 訪問見学 【チューリッヒ泊】
5/9（火）	チューリッヒ フランクフルト	空路、フランクフルトへ 着後、テクニカルテキスタイル展示会視察 【フランクフルト泊】
5/10（水）	フランクフルト	終日 テクニカルテキスタイル展示会調査 【フランクフルト泊】
5/11（木）	フランクフルト アーヘン	am 移動 pm フランフォーファー研究所 【アーヘン泊】
5/12（金）	アーヘン	終日 アーヘン工科大 【アーヘン泊】
5/13（土）	アーヘン ケルン フランクフルト	アーヘンより専用車にてケルン駅へ。 列車にてフランクフルト空港へ フランクフルト空港ご出発、空路 関西空港へ 「出国審査」
5/14（日）	大阪	関西空港着。「入国審査」終了後、解散。

※日程は調整中ですので、変更あることご了承願います。

※参加費用は、視察先および参加者数で変動しますことご了承願います。

**旅行代金** お1人様 ¥430,700 - (15名様以上の場合の旅行代金となります。)

**利用予定航空会社** ルフトハンザ航空ご利用・その他 欧州系航空会社  
ビジネスクラスご利用の場合：別途ご案内させていただきます。

**利用予定ホテル** 各都市別途ご案内を申し上げます。(各都市)上記のスケジュールに合わせて確保済み。

**最少催行人員** 15名より出発可能。

**添乗員** 15名以上の場合、同行致します。

**食事条件** 毎朝食付き（機内食を除く）、5/11(木)視察先の大学関係者様を含めた夕食会を含みます。

**その他** 見本市入場料、渡航手続き費用、等は含まれません。各国空港税、燃油サーチャージ（約36,700円は、上記の旅行代金に含みますが、燃油サーチャージ、現地空港税の変動する場合があります事を、ご了承下さいませ。）

**旅行企画・実施**

株式会社ジェイワールドトラベル

TEL：06-6266-2229 FAX：06-6266-3447（観光庁長官登録旅行業 第1359号）

〒541-0052 大阪市中央区安土町3-4-10 京阪神安土町ビル3F 担当：橋本賢次

URL：http://www.jw-trvl.co.jp, E-mail：hashimoto@jw-trvl.co.jp

お申し込みの際は、直接ジェイワールドトラベルまで、お願い致します。

## 共催行事 平成 29 年度繊維学会北陸支部学術普及講演会

2018年福井しあわせ元気国体、2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催により、観光や建設など様々な分野で大きな経済効果が見込まれており、繊維に関連した需要も拡大することが期待されます。今回の講演会では、スポーツ分野での新規用途開発、市場開拓の促進に向け、衣服を着用する際の人の生理機能から、製品開発の現状と今後の展開等について講演いただきますので、是非ご参加下さい。また、4月20日～22日は、福井県工業技術センターの一般公開が開催されており、研究成果の展示や最新導入機器の実演を行いますので併せてご参加ください。

**日時** 平成 29 年 4 月 20 日(木) 13.00～16.20

**会場** 福井県工業技術センター講堂(福井県福井市川合鷺塚町 61-10)

**内容** スポーツと繊維 - 2018年福井国体、2020年東京オリンピックに向けて -

- 開会挨拶 (13.00～13.05) ..... 繊維学会北陸支部長 末 信一郎
- (1) 2020 オリパラを契機にユニバーサルデザイン商品開発手法を身につける (13.05～13.50)  
..... (株)Peace21 代表取締役、NPO 法人ユニバーサルファッション協会 副理事長 佃 由紀子
- (2) 運動時における発汗調節特性 (13.50～14.35)  
..... 神戸大学 人間発達環境学研究所 発達科学部 教授 近藤 徳彦
- (3) スポーツ用テキスタイルの開発 (仮) (14.45～15.30)  
..... 東レ(株)テキスタイル・機能資材開発センター 成子 聡
- (4) スポーツ用品の高性能化に求められるテキスタイル (仮) (15.30～16.15)  
..... (株)アシックス スポーツ工学研究所 所長 西脇 剛史
- (5) 閉会挨拶 (16.15～16.20) ..... 福井県工業技術センター 化学・繊維部長

**主催** (一社) 繊維学会北陸支部

**共催** (一社) 日本繊維機械学会テクテキスタイル研究会、福井県繊維技術協会、福井県工業技術センター

**定員** 120 名

**参加費** 1,000 円 (資料代として)

**申込** 企業名・機関名、住所、TEL・FAX、所属部課・役職、氏名をご記入の上、下記宛お申し込み下さい。

**申込先** 福井県工業技術センター 化学・繊維部 岩下美和

TEL : 0776-55-0664, FAX : 0776-55-0665, E-mail : iwashita@fklab.fukui.fukui.jp

**問合せ先** 福井県工業技術センター 化学・繊維部 岩下美和

TEL : 0776-55-0664, FAX : 0776-55-0665, E-mail : iwashita@fklab.fukui.fukui.jp

福井大学 大学院工学研究科 植松英之

TEL : 0776-27-9952, FAX : 0776-27-8767, E-mail : uematsu@matse.u-fukui.ac.jp

### 学会誌編集委員会

**委員長** 勝圓 進 (倉敷紡績)

**副委員長** 岡本 陽子 (神戸女子大学)

**編集委員** 一田 昌利 (京都工芸繊維大学) 乾 明子 (カケンテストセンター) 大萩 成男 (和歌山県工業技術センター)

岡田 倫子 (滋賀県東北部工業技術センター) 勝 眞理 (アシックス) 澤田 淳 (TMT マシナリー)

鈴木 芳史 (帝人) 高橋 朋子 (旭化成) 中川 隆 (村田機械)

峯村 慎一 (東洋紡) 村井 大輔 (消費科学研究所) 山口 創 (ユニチカ)

東海支部 **岐阜県産業技術センター 繊維講演会・研究成果発表会**

**日時** 平成 29 年 4 月 21 日(金) 13.30~16.30  
**会場** 岐阜県産業技術センター 3F 講堂 (岐阜県羽島郡笠松町北及 47)  
**内容**

1. あいさつ
2. 講演 (13.40~15.10)  
 「表示者の為の新 JIS L001 の共通認識と取扱い表示記号の運用について」  
 …………… ニッセンケン品質評価センター アドバイザー (元イトキン株式会社) 山本 雅彦  
 2016 年 12 月 1 日より新 JIS L0001 が適用され、繊維製品の取扱い絵表示 (ケアラベル) についても国際規格 (ISO) に整合した新記号に切り替わりました。2017 年春物より全て新表示に切り替わることとなります。講師は新表示のガイドラン策定に参画されており、旧 JIS と新 JIS の違い、新表示記号の意味、ガイドランが示す製品別の表示方法などについて、表示者の立場に立って詳しく解説していただきます。
3. 研究成果発表会 (15.25~16.15)
  - (1) 「軽量・高保温性繊維素材の開発」…………… 専門研究員 中島 孝康  
 羽毛の代替品となるような軽量で保温性の高い繊維素材の開発を目指して試作を行いました。
  - (2) 「炭素繊維複合材料 (CFRP) 用繊維状中間材料の開発」…………… 主任専門研究員 林 浩司  
 マトリックス樹脂にポリプロピレンを使用した炭素繊維複合材料の物性を向上させるため、炭素繊維を熱可塑性繊維でカバーリングした繊維状中間材において、接着性・含浸性を向上させる検討を行いました。
  - (3) 「美濃和紙を用いた機能性紙糸の開発」…………… 主任専門研究員 山内 寿美  
 美濃和紙に木質系粉末を混入し、機能性を持った紙糸を作製しました。
  - (4) 「環境対応型ハロゲンフリー難燃繊維の開発」…………… 専門研究員 立川 英治  
 非ハロゲン系難燃剤を混練したポリエステル繊維を溶融紡糸し、その難燃性とその他の物性を評価しました。
4. 所内見学 (希望者のみ)

**主催** 日本繊維機械学会東海支部、岐阜県産業技術センター  
**参加費** 無料  
**申込** 企業名・機関名、住所、TEL・FAX、所属部課・役職、氏名をご記入の上、下記宛お申し込み下さい。  
**問合せ・申込先** 岐阜県産業技術センター 繊維部 奥村・立川  
 TEL.058-388-3151, FAX.058-388-3155

研 究 会	本学会には次の研究会が設置されています。会員各位のご入会を歓迎します。詳細は事務局 (TEL. 06-6443-4691, E-mail: info@tmsj.or.jp) まで	
	繊維機械研究会	委員長 喜成 年泰
	テクテキスタイル研究会	委員長 増田 敦士
	不織布研究会	委員長 矢井田 修
	コンポジテックス研究会	委員長 中村 崇人
	繊維リサイクル技術研究会	委員長 木村 照夫
	テキスタイル科学研究会	委員長 鋤柄佐千子
	企業心理と消費者心理研究会	委員長 辻 幸恵
	ナノファイバー研究会	委員長 山下 義裕
	スマートテキスタイル研究会	委員長 堀 照夫
	バーチャルテキスタイル研究会	委員長 横山 敦士

## 2017年 TES 試験の実施計画

繊維製品品質管理士 (Textiles Evaluation Specialist = TES) は、昭和 56 年度に通商産業省の告示 (平成 9 年 12 月 18 日廃止) に基づいて生まれたもので、消費者に供給される繊維製品の品質・性能の向上を図ったり、繊維製品の品質について消費者からクレームが出ないように、それらの製品の製造や販売を行う企業のなかで活躍するスペシャリストです。その狙いは企業活動の合理化、消費者利益の保護、企業と消費者の信頼関係の改善にあります。

**試験日** 平成 29 年 7 月 16 日 (日)

**日程** 4 月 1 日 要項発表

5 月 10 日～5 月 20 日 出願の受付期間

9 月中旬 試験結果発表

11 月 1 日 認定証の交付

**試験会場** 東京試験場：文化学園大学

名古屋試験場：椋山女学園大学

関西試験場：京都女子大学

福井試験場：福井大学 文京キャンパス

倉敷試験場：倉敷ファッションセンター／倉敷市児島産業振興センター

福岡試験場：福岡商工会議所

**受験資格** 学歴・年齢を問わず誰でも受けることができます。

**その他** 詳細は一般社団法人日本衣料管理協会の HP をご参照下さい。



### 内外の全繊維・全加工段階のデータ・資料を収録 2017年版『繊維ハンドブック』

B6判、約 360 頁 (CD-ROM 付) 定価 (8,334 円 + 税 666 円) 送料当方負担

日本と世界の最新の繊維データバンクとして定評のある『繊維ハンドブック』の「2017年版」が、このほど発行された。1959年の初版から数えると、53回目の刊行に当たり、毎回、細部にわたる見直しと増補が行われてきた。日本と主要国の繊維原料から素材、テキスタイル、アパレル、流通、消費に至るまでの全繊維、全加工段階の最新のデータ・資料が系統立てて収録されており、文字どおり“繊維のことなら何でも分かる”ハンドブックとなっている。

「国内統計編」「国際統計編」「資料編」の3部構成で、全体を通じて既刊内容との継続性に細かい配慮が払われている。さらに、「国内統計編」「国際統計編」は Excel 形式で「資料編」は PDF 形式で、全てのデータを CD-ROM に収録して、使いやすさの便を図っている。繊維業界に携わっている人にはもちろん、繊維を研究、あるいは繊維に関心を持っている人にとっても活用範囲は誠に広い。

お問い合わせ・お申込みは、日本化学繊維協会まで。

#### 【お問い合わせ・お申込み】

日本化学繊維協会まで

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 3-1-11 (繊維会館)

TEL (03) 3241-2313, FAX (03) 3246-0823, <http://www.jcfa.gr.jp>

なお、日本国外からの購入申込みについては丸善雄松堂にお問い合わせ下さい。

Maruzen-Yushodo Co., Ltd.

Export Department

phone : 81-3-4335-9316 fax : 81-3-4335-9368

E-mail : [export@maruzen.co.jp](mailto:export@maruzen.co.jp)





# JTCC 平成 29 年度技術士第一次試験受験講習会

科学技術立国を目指す我が国では、技術者の育成が必須です。そのためにも多くの技術者が技術士資格を取得され、幅広い基礎素養と専門知識を発揮されることが極めて重要であると考えます。技術士法に基づいて行われる技術士第一次試験（平成 29 年度の試験日は 10 月 8 日）の受験を支援するために、日本繊維技術士センター（JTCC）では、以下のとおり、大阪、名古屋、東京、福井で受験対策講習会を開催しますので、多数の方に参加いただきたくご案内します。

## 1. 科目：

- (1) 基礎科目：設計・計画・品質管理、情報・論理、解析、材料・化学・バイオテクノロジー、環境・エネルギー・技術（技術史など）
- (2) 適性科目：技術士の倫理
- (3) 専門科目（繊維部門）：紡糸、加工糸、紡績、織布、ニット、不織布、浸染・捺染、繊維加工、縫製、繊維製品試験法・表示法、など

注：技術士第一次試験の共通科目は 25 年度から廃止されています。

## 2. 講習会開催日時および会場：

- (1) 大阪会場：講義：5月20、27日、6月3、10、17、24日、7月1日（土曜日）計7日間  
時間：9時30分から17時まで  
模擬試験：8月26日（土）9時30分から15時まで  
会場：JTCC 本部事務所内（大阪市中央区備後町3-4-9 輸出繊維会館6階）
- (2) 名古屋会場：講義：5月20日、6月10、17日、24日（土曜日）計4日間  
時間：9時30分から17時まで  
模擬試験：8月26日（土曜日）9時30分から15時まで  
フォローアップスクーリング：9月9日（土曜日）9時30分から12時40分まで  
会場：JTCC 東海支部榑木町事務所（名古屋市東区榑木町1-1）
- (3) 東京会場：講義：6月3日、17日、7月1日、15日、29日（土曜日）計5日間  
時間：9時30分から17時30分まで  
模擬試験：8月26日（土曜日）9時30分から15時まで  
模擬試験フォローアップ：9月2日（土曜日）9時30分から16時50分まで  
会場：JTCC 関東支部事務所（東京日本橋小伝馬町滋賀ビル506号）
- (4) 福井会場：講義：6月24日、7月1日、8日（土曜日）の計3日間（ただし専門科目のみ）  
時間：9時00分から17時まで  
模擬試験：8月26日（土曜日）9時30分から15時まで（全科目を実施）  
会場：福井県中小企業産業大学校（福井市六条町16-15）

3. 講師：JTCC 会員を中心に、各分野の経験豊富な専門技術者が担当します。

4. その他：遠隔地ないし勤務などの都合で、講義に参加できない方については、通信教育でのご指導も可能です。

ご希望の内容により、詳細を相談させていただきます。

**問合せ先** JTCC 本部 TEL.06-6484-6506

## JTCC 平成 29 年度技術士第二次試験受験講習会

科学技術立国を目指す我が国では、技術者の育成が必須です。そのためにも多くの技術者が技術士資格を取得され、幅広い基礎素養と専門知識を発揮されることが極めて重要であると考えます。この国家資格である技術士資格を取得するためには、技術士第二次試験に合格しなければなりません。今年度も、7月17日（月、祝日）に技術士第二次試験が実施されます。

日本繊維技術士センター（JTCC）では、技術士第二次試験受験資格をお持ちの方々を対象にして、大阪、名古屋、東京で、下記のとおり、技術士第二次試験受験講習会を開催しますので、多数の方に参加いただきたくご案内します。

### 1. 科 目：

- (1) 必須科目：講義：繊維部門の択一式問題への対応（6-1, 6-2, 6-3, 6-4 の各専門分野と業界動向）
- (2) 選択科目：講義：分野別論文（筆記式）試験への対応（過去問題とその解答例・解説等）  
演習問題：各専門分野毎に演習問題を提示し、その解答に対する添削指導実施  
模擬試験：本試験と同形式で模擬試験を実施し、その解答に対する添削指導実施

### 2. 講習会開催日時および会場：

- (1) 大阪会場：講 義：3月25, 4月1, 22日, 6月10日（土曜日）計4日間（演習問題の添削個別指導含む）  
時 間：9時30分から17時まで  
模擬試験：5月13日（土曜日）9時45分から16時45分まで  
会 場：中央会館（〒542-0082 大阪市中央区島之内2-12-31）
- (2) 名古屋会場：講 義：3月18日, 25日, 4月15日（土曜日）計3日間（ただし選択科目のみ）  
（上記外に、通信式で演習問題の添削個別指導実施）  
時 間：9時30分から17時まで  
模擬試験：5月13日（土曜日）9時30分から16時45分まで（全科目実施）  
フォローアップスクーリング：5月27日（土曜日）9時30分から12時40分まで  
会 場：JTCC 東海支部榑木町事務所（名古屋市東区榑木町1-1）
- (3) 東京会場：講 義：4月15日, 22日, 5月20日, 6月10日（土曜日）の計4日間  
時 間：9時30分から16時30分頃まで（日により異なる）予備日：6月24日  
模擬試験：5月27日（土曜日）9時20分から16時50分まで  
会 場：JTCC 関東支部事務所（東京日本橋小伝馬町12-9 滋賀ビル506号）

3. 講 師：JTCC 会員を中心に、各分野の経験豊富な専門技術者が担当します。

4. その他：遠隔地ないし勤務などの都合で、講義に参加できない方については、通信教育でのご指導も可能です。  
ご希望の内容により、詳細を相談させていただきます。

**問合せ先** JTCC 本部 TEL.06-6484-6506

## FMC 4 月度セミナー

FMC (ファッション素材センター) の4月度セミナーは、下記により開催されます。非会員でもビジターとして参加できます。ご関心のある方はお申込み下さい。

詳しくは FMC のホームページ ([http://www.geocities.jp/fmc\\_webpage/](http://www.geocities.jp/fmc_webpage/)) をご参照下さい。

**期 日** 平成 29 年 4 月 7 日(金) 18.15~20.00

**会 場** 大阪産業創造館 5F 研修室 AB (大阪市中央区本町 1-4-5)

**内 容** 新 JIS と商業クリーニング ~ウエットクリーニングを中心に~

昨年 12 月から運用開始された新 JIS の取扱い表示、新たに加わった商業ウエットクリーニングのお話を中心に、消費者~表示者~クリーニング業者を繋ぐ情報を提供します。ドライとウエットの違いをはじめ、写真や動画を使って易しくわかりやすく解説します。表示者の試験方法とクリーニングの実務では違いがありますが、お互いを知ることによって、消費者が安心して使える商品・サービスを提供するための第一歩にしましょう。

**講 師** (株) TOSEI 洗機開発課 繊維製品品質管理士・クリーニング師 須田雅太郎

**参加費** ビジター会員 2,000 円。当日受付にてご納入下さい。[会員は年 11 回のセミナー (10 月は見学会) に無料で参加できます。年会費 12,000 円でどなたでも会員になれます。]

**申 込** 「FMC4 月度セミナー」と明記し、①氏名、②住所、③電話または FAX 番号をご記入の上、3 月 31 日 (金) までに E-mail にてお申し込み下さい。

**申込先** 大阪樟蔭女子大学 被服学科内 FMC 事務局  
E-mail : fmc.office.mail@gmail.com

### 新刊「機能紙最前線」~次世代機能紙とその垂直連携に向けて

本書の構成は、第一部では「ナノファイバー」「ヘルスケア」「ペーパー・エレクトロニクス」「蓄電デバイスとセパレータ」「複合材料・プリプレグシート」および「機能紙全般」等の機能紙関連最新情報を報文形式で掲載しています。第二部では川上、川中、川下等の各分野における企業・公設試・国立研・大学・流通等で取り組まれている最新情報をトピック形式で紹介させていただきます。

第一部・第二部を縦覧していただければ「機能紙とは何か」「機能紙の拡がり」および「機能紙の傾向は何か」等をご理解いただけるものと思います。

【監 修】藤原勝壽 【編集・著作】NPO 法人機能紙研究会

【発 行】(株)加工技術研究会 【発行日】2017 年 2 月 1 日

【判 型】A4 判 350 ページ 【定 価】本体 5,000 円+税, 送料別

【問合先】株式会社加工技術研究会

〒101-0032 東京都千代田区岩本町 3-4-6, TEL.03-3861-3858

### 染色加工研究委員会

**委員 長** 上甲 恭平 (椋山女学園大学)

<b>運営委員</b> 伊藤 博 (イトービーイーオフィス)	今田 邦彦 (今田技術士事務所)	上野 清隆 (日阪製作所)
越智 清一 (繊維評価技術協議会)	改森 道信 (改森技術士事務所)	金崎 英夫 (金崎技術士事務所)
嶋田幸二郎 (嶋田技術士事務所)	長澤 則夫 (日本羊毛産業協会)	橋本 嘉顯 (東洋紡リビングサービス)
森本 國宏 (森本技術士事務所)	吉川 雅敏 (東洋紡)	

## 海外繊維技術文献集 Vol. 67, No. 2 (2017-3) 内容目次

## 全訳

- ・筋肉組織再生用繊維

## 抄録

- ・無水マレイン酸ポリプロピレン、ポリプロピレン、超吸水性ポリマーからなる新規フィラメントの吸湿性
- ・組紐人工靱帯の機械特性に与えるポリウレタン糸の影響
- ・コンパクト糸の引張特性に及ぼす周期的引張ひずみパラメータの影響
- ・ウェット空气中でスプライスした弾性コアスパン糸の外観に及ぼすエラストン位置効果の画像解析
- ・糸構造に基づく織物の自動幾何モデリングプロセスの研究
- ・平編技術を用いた膨潤布地の開発
- ・織物のしわ回復性を予測する人工ニューラルネットワークと適応ニューロファジー推論の比較
- ・パイル地の圧縮挙動
- ・音響化学的に合成した酸化亜鉛ナノ粒子フレイクのコートニングによる多機能綿織物の調製とキャラクターゼーションとそのセルフクリーニング性をモニターする新しい方法
- ・綿 100%編地の破裂強度と紫外線防護性との関係
- ・環境にやさしい低温漂白技術
- ・綿織物の環境に優しく耐久性のある非溶出型抗菌加工
- ・塩化第一スズを用いたポリアミド織物上への銀ナノ粒子合成の新しい経路
- ・ジメチルジヒドロキシエチレンウレア (DMDHEU) による防しわ加工-助触媒の効果
- ・PPy/PW12O3-40 有機-無機ハイブリッド材料のポリエステル糸上での合成および織物の製造
- ・大気プラズマと種々のプリント糊で前処理をした亜麻織物のインクジェット・プリント
- ・天然着色剤による金属媒染染色
- ・種々の綿繊維でできた編地の紫外線防護性に及ぼす反応染色の影響
- ・チオールのセンサーとしてカルボスチリル骨格を有する染料の合成、分光特性、応用
- ・CI Reactive Black 5 染料の綿の染色速度の統計的研究
- ・羊毛織物のグリーン難燃加工と組合わせ染色
- ・ヘンナ、ザクロの皮、コーカサスサワグルミからナイロン 6 染色用のポリフェノール染料の抽出
- ・グラフトしたポリアミド 66 極細繊維の染色性に及ぼす熱水処理の影響
- ・ワックス捺染パターンをシミュレートするための改善されたアルゴリズム
- ・男性の脚とスポーツウェアの有限要素モデリング-接触圧と衣服の変形
- ・PCM 冷却ベストの熱伝達のモデリング
- ・単純化した幾何学モデルによる種々のひずみ速度下における二軸たて編複合材料の圧縮挙動の有限要素解析
- ・不織布の無機質含有量の測定
- ・抗菌処理布の特性評価
- ・ダイオードアレイ検出器と質量分析を組み合わせた高速液体クロマトグラフィーによる 19 世紀後半の歴史的な中国テキスタイルの初期の合成染料の同定
- ・防しわ処理をしたシャツ用生地の縫目の性質と可縫性
- ・世界的に見たアパレルメーカーの染色と水の使用に対する環境評価
- ・持続可能なファッションの普及：障壁と解決策
- ・ナノウェブ添加衣服の防水性および透湿防水性
- ・ヨーロッパ殺生物性製品規則におけるペルメトリンによるイガおよび昆虫の防除

購読を希望の方は日本繊維機械学会事務局までご連絡下さい。